

---

2005.7 JFSS Quarterly Report 日本戦略フォーラム pp4-5

ブッシュ大統領は「トランスフォーメーションとは、自動車を時速 80 マイルで走らせながらオーバーホールするようなもの」と表現して

いるが、・・・ 随想「米国トランスフォーメーションうらばなし」山崎真 (元自衛艦隊司令官)から

---

2005 年 8 月 2 日 1:28 August 1, 2005 - AIA dailyLead

**NASA はディスカバリの修理にスペースウォークを検討中**

**NASA considers spacewalk to repair Discovery**

NASA is considering the first shuttle repair that would require a spacewalk. Some NASA officials think two pieces of heat-resistant fabric, called gap filler, near the shuttle's nose landing gear door might cause catastrophic damage during Discovery's return next week. The problem has caused "strong disagreement" among

NASA engineers. Some fear the repair could cause additional damage. The agency is expected to decide today whether a repair is necessary. Florida Today (Melbourne) (8/1), The Denver Post (8/1), Los Angeles Times (8/1)

**宇宙飛行士は ISS のジャイロ交換に出発**

**Astronauts set out to replace station's gyroscope:** Two Discovery astronauts worked to replace one of the International Space Station's four gyroscopes Monday morning. The task was

expected to take more than six hours. The gyroscope, which helps steer the space station, failed in 2002. The Washington Post/Associated Press (8/1)

---

2005 年 8 月 2 日 1:28 August 1, 2005 - AIA dailyLead

**NASA グリフィン長官はシャトルプログラムの将来について難しい選択をせまられるかも**

**NASA's Griffin may face hard choices on shuttle program's future**

NASA Administrator Michael D. Griffin said all the decisions he made on the job were clear-cut. Until now. Griffin and the White House may soon have to weigh whether to fix the shuttle fleet or to retire it ahead of schedule. They must consider what canceling the

program would mean to America's prestige, its relationship with other countries, and the impact it would have on the International Space Station. The New York Times (8/1)

---

2005 年 8 月 2 日 1:28 August 1, 2005 - AIA dailyLead

**航空機の乗客は禁止されている武器を荷物にもっている (TSA, 輸送セキュリティ管理局)**

**Passengers keep packing prohibited weapons**

The Transportation Security Administration continues to confiscate thousands of weapons from airline passengers each year. A TSA spokeswoman said many travelers forget weapons are prohibited. Others are simply not preparing properly for security checks, she

said. TSA screeners [typically collect 7.7 weapons per 1,000 passengers at a large hub airport](#). USA TODAY/Associated Press (8/1)

---

2005 年 8 月 1 日 18:55 WIRED NEWS (2005/08/01)

**シスコ社、中国政府のネット検閲に加担か**

<http://hotwired.goo.ne.jp/news/20050801203.html>

米政府は、1989 年の天安門事件以後、米企業による中国への「犯罪の取締りや捜査のための機器」の販売を禁止しているが、米シスコシステムズ社が中国法執行機関にモバイルネットワーク機器

を売込んでいることが議論を呼んでいる。また最近では、同社が中国政府のネット検閲に協力しているとの指摘があり、株主から非難を受けている。

---

2005 年 08 月 01 日 16:47 更新 人民網日本語版

## 軍隊の専門人材、一般から招聘へ 解放軍

中国人民解放軍は1日から、現役軍人以外の専門人材雇用について「文職人員制度」を実施する。先に公布された「中国人民解放軍文職人員条例」に基づき、解放軍の人員構成や雇用制度に大きな調整・改革を行う。

条例によると、軍隊は一般から専門人材を招聘し、雇用契約に基づいてこれら専門人材を管理し、法律が定める方式によって雇

用に関する双方の論争を解決することが義務付けられる。専門人材は雇用契約を履行し、軍隊の必要に基づいて作戦、軍事演習、軍事訓練、突発的事件処理などに参加しなくてはならない。契約期間には制服着用が義務付けられ、個人が一方的に契約解除することはできない。条例はさらに、各クラスの専門人材について、初回雇用最高年齢と定年についても規定。(編集 SN)

8月1日 15時1分更新 時事通信

## 野口さん、ジャイロ交換へ=2回目の船外活動で難作業-アームに乗って移動

【ヒューストン(米テキサス州)1日時事】米スペースシャトル「ディスカバリ」の野口聡一さん(40)らは飛行7日目の1日午前(日本時間同日午後)、2回目の船外活動(宇宙遊泳)で、ドッキングしている

国際宇宙ステーション(ISS)の姿勢制御ジャイロ1基を交換する作業を行う。3回の船外活動予定の中で最大の難作業。

8月1日 14時32分更新 読売新聞

## シャトル底部のタイルすき間、船外で補修作業へ

【ジョンソン宇宙センタ(米テキサス州)=笹沢教一】米航空宇宙局(NASA)は31日、スペースシャトル「ディスカバリ」底部の耐熱タイルのすき間からはみ出している充てん素材(セラミック板)を、野口聡一さん(40)らの船外活動で補修することを検討していることを明らかにした。

今回の飛行では、想定されていなかった任務で、軌道上で実際の修復作業を行うのは初めてとなる。

NASAの点検で、機体の底部に高さ約1.5~3センチの突出が2か所確認されており、放置した場合、帰還時の大気圏再突入時に

耐熱性能が低下し、「乗組員の安全を完全に保証できない」(技術責任者)という。

補修する場合、野口さんとロビンソン飛行士(49)による3回目の船外活動か、追加の船外活動で、素材ごと引き抜くか、突出部を切り取るなどの方法が検討されている。

このほかディスカバリの機体には、タイルの部分はく離や翼前縁部の強化素材の小さな損傷痕などが見つかっているが、いずれも深刻なものではないと推測されている。詳しい検討結果は1日夕(日本時間2日朝)までに発表される。

8月1日 12時1分更新 共同通信

## 宇宙遊泳での初修復検討 機体底面のセラミック材

【ヒューストン(米テキサス州)31日共同】米航空宇宙局(NASA)は31日、米スペースシャトル「ディスカバリ」の機体底面で見つかった、耐熱タイルのすき間からはみ出したセラミック材について、船外活動(宇宙遊泳)による修復を検討していることを明らかにした。

宇宙遊泳による機体修復は、シャトル計画史上初めてとみられる。コロンビア事故後初の飛行で、世界が注目するディスカバリの安全な帰還の鍵を握る大役に、野口聡一さん(40)が抜てきされる可能性もある。

問題のセラミック材は、機体を高熱から守るため底面にはられた耐熱タイルのすき間を埋めている。今回、宇宙での機体検査の結果、機首に近い底面の2か所で、高さ約1.5~2.8センチのはみ出しが見つかった。原因ははっきりしないが、温度変化の影響が推測される。

8月1日 15時0分更新 時事通信

## 船外活動での修理検討=耐熱タイル接合材の突出-大気圏突入で高温に-NASA

【ヒューストン(米テキサス州)31日時事】米航空宇宙局(NASA)は31日、野口聡一さん(40)らが乗り組んでいるスペースシャトル「ディスカバリ」の機体底部で見つかった耐熱タイル同士のすき間を埋め

る接合材の突出について、船外活動(宇宙遊泳)による修理が必要かどうか検討を開始した。ヘール・シャトル計画副部長が記者会見で明らかにした。

NASA は突出の程度や危険性、対応措置を取るべきかどうかを慎重に分析しており、1日に結論を出す見込み。

接合材の突出は過去の飛行でも見つかったが、修理のため船外活動が行われれば、史上初。野口さんとパートナーのステイブン・ロビンソン飛行士(49)が担当する。3回目の船外活動の際に行われる可能性が高いが、予定外の4回目も考えられるという。

接合材の突出は、機体底部の前脚格納ドア付近など2カ所で確認されている。接着時に入った気泡が真空の宇宙に出て膨らんだ場合などに生じるもので、高さは0.6インチ(約1.5センチ)と1.1インチ(約2.8センチ)。

突出が一定以上の場合、帰還時の大気圏突入の際、突出部分の後ろ側が限界を超えて高温になる恐れがある。

2005年7月29日 人民網日本語版

### 欧州の衛星測位計画、中国が3プロジェクトに協力

欧州が進める民用の世界衛星測位システム構築プロジェクト「ガリレオ計画」をめぐる、中国ガリレオ衛星導航会社は北京で28日、ガリレオ合同事業団と3件の協力契約を締結した。これにより、ガリレオ計画の開発段階へ中国が参加する。協力内容は主に応用分野で、漁業システム、ロケーションベース・サービスの標準化、シス

テム強化に向けた電離層の研究など。中国は欧州以外で初めて、応用プロジェクトへの参入を果たした。

ガリレオ計画とは、欧州が独自に進める民間用の全世界衛星測位システム。中国は同計画に開発段階で7千万ユーロ、配備段階で1億3千万ユーロの計2億ユーロを投じる。(編集 NA)

2005年7月26日 人民網日本語版

### 中国初の女性宇宙飛行士への幕開け 候補35人が入学

中国新聞社の報道によると、解放軍空軍航空大学は25日、第8回女性パイロット募集活動がこのほど終了し、女性パイロット候補35人が同学で4年間の学生生活を開始したことを発表した。これは、中国初の女性宇宙飛行士育成の幕開けでもある。

この女性パイロット候補35人の中から優秀卒業者に選ばれた者は、卒業後に2~3年かけて宇宙飛行士の選抜・トレーニングを受け、最終的に中国初の女性宇宙飛行士になることができる。

この35人は、応募した20万人以上の高校卒業生から選ばれた。

最年長は20歳、最年少は17歳。これまでの7回募集活動との違いは、第8回では精神的素養をより重視したことだ。

1951年から今までに、第1~7回募集活動を通して計300人以上の女性パイロットが誕生した。中国は女性パイロットの数が最も多い国の1つとなっている。(編集 SN)

7月30日1時42分更新 読売新聞

### 英会社主催の宇宙旅行、川崎在住の56歳女性が当選

英国の宇宙旅行開発会社「ヴァージンギャラクティック社」が2008年に主催する宇宙旅行の参加者を決める抽選が29日行われ、川崎市内の団体職員の女性(56)が当選した。

1人の参加枠に7人が応募していた。抽選は、日本での代理店となっているクラブツーリズムの本社で公開された。当選した女性は

「小さいころから星が好きで、宇宙に行くのが夢だった。無重力空間を泳いだり、地球を外から見るのが楽しみ」と話している。

参加費用は一人約2200万円で、クラブツーリズムは、今回の1人のほかに、2008年中に6人分の参加者枠も確保しており、8月31日まで申し込みを受け付けているという。

7月30日10時34分更新 共同通信

### 宇宙旅行へベンチャー設立 ヴァージンと米開発会社

【ロサンゼルス29日共同】英ヴァージン・グループは29日までに、民間宇宙ツアーに使う宇宙船の開発・製造を行うベンチャー会社「スペースシップ・カンパニー」を近く設立することで米航空宇宙開発会社スケールド・コンポジット社と合意したと発表した。

合意によると、このベンチャー会社は新型宇宙船「スペースシップ2」を開発し製造。ヴァージン・グループが宇宙ツアーの広報、販売

業務を担当する。2008年までに民間では世界初となる宇宙ツアーを実施するという。価格は1人当たり20万ドル(約2200万円)の見通し。

コンポジット社は昨年6-10月、小型宇宙船「スペースシップ1」で、宇宙空間の始まりとされる高度100キロへの飛行に3回成功。スペースシップ2はこの改良型となり、乗客は短時間の無重力状態や

上空の宇宙空間、眼下の青い地球を楽しむことができるという。

7月27日 11時1分更新 共同通信

### 「商社の力借りまっせ」 東大阪市、異例の提携

「商社の力借りまっせ」。大阪府東大阪市は27日、中小企業を支援するために、総合商社の伊藤忠商事と業務面で提携した。市町村レベルで地方自治体が、民間企業と業務提携するのは異例という。

多くの中小企業を抱える東大阪市は、商社の世界的なネットワークを活用することで、地元企業の製品を国内外にPRし販路拡大に

つなげる。伊藤忠は、市の協力を得ながら、先端技術分野の製造などを手掛ける優良企業を発掘し、製品開発を目指す。

東大阪市は、大手電機メーカーの関連工場が集中する製造業の“メッカ”。ハイテク中小企業などでつくる東大阪宇宙開発協同組合が独自に人工衛星「まいど1号」の打上げを計画するなど、先端分野の技術力には定評がある。

2005年8月1日 14:21 SpaceWar Express - August 01 2005

### MISSILE DEFENSE

#### 弾道ミサイルに有効な艦船搭載 SBX レーダが大きな一歩を踏み出す

##### - SBX Radar Takes Giant Stride Forward

<http://www.spacewar.com/news/bmdo-05zj.html>

Washington (UPI) Jul 29, 2005 - The U.S. Missile Defense Agency and the Boeing Corporation this week celebrated the dedication of

their new Sea-Based X-Band Radar, a crucial step forward in developing any effective anti-ballistic missile system.

2005年8月1日 14:21 SpaceWar Express - August 01 2005

### TECH SPACE

#### 電子パルスがアルミの筒をつぶす

##### - Electron Pulse Crushes Aluminum Cylinder

<http://www.spacewar.com/news/materials-05zi.html>

Las Vegas (UPI) Jul 29, 2005 - U.S. scientists in Nevada this week crushed an aluminum cylinder the size of a tuna can using electrons

from the 650-ton Atlas pulsed power generator.

2005年7月30日 0:46 Jane's Defence News Briefs - 29 July 2005

#### 英 QinetiQ 社は米国での事業拡大に機会を見出す

##### QinetiQ sees opportunity for expansion in the US

Key points: \* UK technology group QinetiQ is aiming for growth in the US following two acquisitions there in September 2004. \* The push for growth comes after QinetiQ announced a 9.7 per cent rise in turnover and a 14.5 per cent increase in earnings before interest, tax

and amortisation (EBITA) for Fiscal Year 2005.

[Jane's Defence Industry - first posted to <http://jdin.janes.com> - 5 July 2005]

2005年7月30日 0:46 Jane's Defence News Briefs - 29 July 2005

#### JSF ジョイント・ストライク・ファイタ技術への英国に対するアクセス制限は非常に深刻な問題

##### UK's restricted access to JSF technology a "very serious issue"

Key points: \* UK Armed Forces Minister Adam Ingram said that restrictions limiting access to technology relating to the Joint Strike Fighter are a "very serious issue". \* It is feared that limited access will impact on the ability of the UK to maintain and upgrade its JSF

multirole fighters, which are expected to enter service in 2012.

[Jane's Defence Industry - first posted to <http://jdin.janes.com> - 6 July 2005]

2005年7月30日 0:46 Jane's Defence News Briefs - 29 July 2005

高出力マイクロ波は、MANPADS ポータブル防空システムの脅威へ対抗する

**High-powered microwave counters MANPADS threat**

Raytheon is developing a high-powered microwave weapon that could be used to defend airliners against attacks by MANPADS (man-portable air-defence systems), writes Doug Richardson. Known as Vigilant Eagle, this would be a ground-based system that would require no modifications to the airliners under its protection. As a result, the company believes that the system would be an order of

magnitude cheaper to deploy than the aircraft-mounted countermeasures currently being considered by the US Department of Homeland Security (DHS).

[Jane's Missiles & Rockets - first posted to <http://jmr.janes.com> - 12 July 2005]

2005年7月30日 0:44 Jane's Air Forces News Briefs - 29 July 2005

米国 DHS は民間航空機の防衛の契約を結ぶ

**US awards commercial aircraft air-defence contracts**

Key points: \* The US Department of homeland security (DHS) has awarded two contracts, worth USD45 million each, as part of the Counter Man-Portable Air-Defence programme, which aims to protect US commercial aircraft against shoulder-fired rocket systems. \* According to the DHS, it would cost at least USD6 billion to fit the entire US commercial airline fleet with counter-MANPADS

equipment. Some commercial carriers - Singapore Airlines, Qantas and Virgin Airlines, for example - have already installed DIRCM devices on their aircraft.

[Jane's Defence Industry - first posted to <http://jdin.janes.com> - 15 July 2005]

7/27/2005 France in Space # 302 a weekly synthesis of French space activities based on French press.

It is provided by the CNES office in Washington D.C.

\*\*\*\*\*目次\*\*\*\*\*

CNES は ELINT プログラムを承認

**- 1: CNES APPROVES THE ELINT PROGRAMME**

仏と独は将来の衛星コンステレーション用の共同画像ネットワークを創設する

**- 2: FRANCE AND GERMANY TO ESTABLISH A JOINT IMAGERY NETWORK**

ベトナムは EADS 社から衛星画像システムを購入する

**- 3: VIETNAM BUYS A SATELLITE IMAGERY SYSTEM FROM EADS**

SPOT IMAGE 社はイメージワン社を FORMOSAT-2 のデータ配信に選定

**- 4: SPOT IMAGE SELECTS IMAGEONE TO DISTRIBUTE FORMOSAT-2 DATA**

EADS ASTRIUM 社は VENUS EXPRESS のテストを完了

**- 5: EADS ASTRIUM COMPLETES VENUS EXPRESS TESTING**

SES 社は EADS ASTRIUM 社に ASTRA 1M を発注

**- 6: SES AWARDS THE ASTRA 1M CONTRACT TO EADS ASTRIUM**

ESA は ISS 観測デッキを NASA に移転

**- 7: ESA TRANSFERS ITS ISS OBSERVATION DECK TO NASA**

要約

**- 8: IN BRIEF**

CNES は ELINT プログラムを承認

### - 1: CNES APPROVES THE ELINT PROGRAMME

CNES's Board of Directors approved July 13 the participation of the agency in the eavesdropping demonstration programme called **ELINT (E**lectronic **I**ntelligence). The project worth 170 million euros is co-financed by CNES and the French Defense Procurement Agency (DGA), in the framework of a research and development partnership agreement signed in January 2005.

The **ELINT** demonstrator is designed to investigate radio communications and radar signals, and to provide France with an operational eavesdropping capability. It is composed of four micro

satellites based on the **Myriade series** developed by CNES. The system is slated for launch in the last quarter of 2009 and would be operational until 2013. A consortium led by EADS Astrium-SAS is in charge of the design and the construction of the **ELINT** demonstrator, Thales being involved in the payloads and ground segment development. [CNES 07/21/2005]

### 仏と独は将来の衛星コンステレーション用の共同画像ネットワークを創設する

### - 2: FRANCE AND GERMANY TO ESTABLISH A JOINT IMAGERY NETWORK

The French Space Agency CNES and the German Aerospace Centre DLR have agreed to create a joint Earth observation research centre to support processing and analysis of data from their **future satellites constellations**. A new network will be created in partnership with the French national school of telecommunications (ENST), which includes a department specialized in imagery processing. ENST would chair the new network while CNES and DLR facilities respectively in Toulouse and Oberpfaffenhofen will provide R&D

efforts. The network is intended to improve the ability of ground facilities to handle the overwhelming amount of high-resolution satellite imagery and to automatically extract information with upgraded algorithms. Among the systems to benefit from the new network is the German TerraSAR radar observation satellite, to be launched next year, as well as the French dual-use high-resolution optical Pleiades constellation. [Space News 07/11/2005, Aviation Week 07/11/2005]

### ベトナムは EADS 社から衛星画像システムを購入する

### - 3: VIETNAM BUYS A SATELLITE IMAGERY SYSTEM FROM EADS

EADS Defense and Communications Systems (DCS) signed an agreement with the Vietnamese government to provide a complete environmental and natural resources monitoring system. Under the three-year contract valued at 19.3 million euros, EADS will install a ground station to receive data from SPOT and ENVISAT satellites, a centre dedicated to the processing and distribution of imagery, as well as 15 specialised application systems for operational and

research purposes. The applications include risk prevention, emergency rescue services, agricultural land use, inland waters and forests protection, surveillance of maritime and coastal zones as well as geological studies for oil and mining industries. This partnership enlarges the 15-year scientific and technological cooperation in the remote sensing field between France and Vietnam. [www.spacedaily.com 07/12/2005, Space News 07/11/2005]

### SPOT IMAGE 社はイメージワン社を FORMOSAT-2 のデータ配信に選定

### - 4: SPOT IMAGE SELECTS IMAGEONE TO DISTRIBUTE FORMOSAT-2 DATA

Spot Image and ImageONE have signed a partnership agreement under which ImageONE becomes the exclusive distributor of **FORMOSAT-2** data to the Japanese market. This Earth observation satellite, launched in May 2004 by Taiwan's space agency, provides two-metre resolution imagery over Japan and its surroundings. According to Hervé Buchwalter, Chairman and CEO of Spot Image, "the data of this new satellite will reinforce the success of efforts to promote SPOT 5, for which we also signed in 2002 an exclusive

agreement (with Japan) for the national security market". Indeed, as explained Hiroshi Nashimoto, President of ImageONE "FORMOSAT-2 will serve as a good complementary data source to SPOT 5 for the territories surrounding Japan".

With strong interest in satellite-based Earth observation, Japan has been the biggest user of SPOT imagery in the Asia-Pacific region for several years now. [Spot Image 07/22/2005]

**EADS ASTRIUM 社は VENUS EXPRESS のテストを完了**

#### **- 5: EADS ASTRIUM COMPLETES VENUS EXPRESS TESTING**

**Venus Express**, the first European space probe to investigate the planet Venus has completed its development, integration and test phase in Toulouse. The spacecraft is being manufactured by EADS Astrium as prime contractor for the European Space Agency. The project managers plan to ship it to the Baikonur Cosmodrome in Kazakhstan on August 6 for a launch on board a Soyuz-Fregat rocket scheduled in late October 2005.

The **Venus Express** development has re-used both Mars Express spacecraft design and the available instruments from the Mars Express and Rosetta programs, allowing cost and time efficiency. EADS Astrium highlights that about 85 percent of **Venus Express's** hardware is re-used from Mars Express. Specific solar panels,

equipped with gallium arsenide solar cells, were anyway developed to withstand the high temperature loads encountered during the mission to Venus.

**Venus Express** development began in late 2002 and has an overall cost of 220 million euros, including about 82 million to EADS Astrium for the construction and integration of the instruments and 37 million to the French-Russian Starsem joint-venture for the Soyuz launch. For two Venusian years (500 Earth days), the spacecraft will investigate the Venus atmosphere in terms of structure, composition and dynamics on a highly elliptical orbit that varies between 250 and 66 000 kilometres above the surface. [EADS Space 07/07/2005, Air&Cosmos 07/15/2005]

**SES 社は EADS ASTRIUM 社に ASTRA 1M を発注**

#### **- 6: SES AWARDS THE ASTRA 1M CONTRACT TO EADS ASTRIUM**

SES Astra has awarded a contract to EADS Astrium to design and build the ASTRA 1M communications satellite. The 5.3-ton spacecraft for which EADS Astrium will provide both the payload and the platform will be based on the manufacturer's Eurostar E3000 platform, the latest version of the Eurostar series.

ASTRA 1M will carry 36 transponders for its first five years in orbit, covering the UK and Irish markets as well as providing additional

service for the African market. The satellite will provide in these areas various television broadcasting services, including HDTV (High-Definition TeleVision) and broadband telecommunications. [spacedaily.com 07/22/2005]

**ESA は ISS 観測デッキを NASA に移転**

#### **- 7: ESA TRANSFERS ITS ISS OBSERVATION DECK TO NASA**

The European Space Agency (ESA) transferred ownership of the Cupola observation deck for the International Space Station (ISS) to NASA on July 7. This event marks the conclusion of ESA's obligations for the Cupola's development as part of a ESA-NASA barter agreement, under which ESA provides the Cupola module in exchange for Shuttle transportation services for European equipment and experiments to the ISS.

The Alenia Spazio-built Cupola deck, whose launch is currently

planned for the first quarter of 2009, is equipped with windows providing a panoramic view, it will allow observing and guiding operations outside of the ISS like those of the robotic arm.

Before the launch of the Cupola, Europe's other major contributions to the ISS include the Columbus laboratory, due for launch in 2007, and the two connecting modules, Node 2 planned for launch in December 2006 and Node 3, the connection point for Cupola, in 2008. [spacedaily.com 07/21/2005]

**要 約**

#### **- 8: IN BRIEF**

After the completion of additional checks and work on parts of the launcher, Arianespace has set the launch date of the **IPSTAR** satellite for the night of August 10-11, 2005. The payload will be put into

orbit by a generic version of Ariane 5 for the Thai operator Shinsat. [Arianespace 07/25/2005]

---

2005年7月30日 0:48 July 29, 2005 - AIA dailyLead

**NASA: 発泡材は将来のシャトル・ミッションに危険が残る**

**NASA: Foam remains a hazard to future shuttle missions**

NASA engineers thought a hand-sprayed foam ramp on Discovery's fuel tank was a risk unlikely to threaten the shuttle's safety. But they learned Tuesday a piece of foam weighing nearly a pound had ripped off the fuel tank after the launch. NASA has grounded the shuttle program until it solves the debris problem, and it may not meet one

of President George W. Bush's goals for space exploration if it does not lift the suspension soon. The New York Times (free registration) (7/29), Los Angeles Times (free registration) (7/29), USA TODAY (7/29)

---

2005年7月30日 0:48 July 29, 2005 - AIA dailyLead

**ロシアのロケットメーカーが月旅行を提供する**

**Russian rocket maker offers trip to the moon**

Russian rocket manufacturer RKK Energia has proposed a trip to the moon that includes a week-long stay at an international space station for consumers willing to pay \$100 million per trip. "The project is absolutely realistic and we have come close to implementing it," said

Energia chief Nikolai Sevastyanov, whose project is under consideration by the Russian Federal Space Agency. USA TODAY/Associated Press (7/28)

---

2005年7月30日 0:48 July 29, 2005 - AIA dailyLead

**2つの企業家が準軌道宇宙船会社を設立することに**

**Two entrepreneurs to form suborbital spaceship company**

Two space entrepreneurs plan to launch a new company to build commercial suborbital spaceships. Burt Rutan will form a company called Spaceship Co. with Richard Branson of the U.K.'s Virgin

Group. Spaceship Co. will own the spaceship's designs and market them to aerospace operators. Los Angeles Times/Associated Press (7/29)

---

2005年7月29日 1:42 July 28, 2005 - AIA dailyLead

**NASA は発泡材のため将来のシャトル打上げを一時中止**

**NASA suspends future shuttle launches due to foam debris**

NASA yesterday indefinitely grounded all future shuttle flights after determining a large piece of foam broke from Discovery's external fuel tank shortly after liftoff Tuesday, the same problem that caused the Columbia disaster more than two years ago. "Until we fix this, we're not ready to go fly again," said William W. Parsons, the manager of the shuttle program. NASA believes the foam did not

strike the shuttle, and it will not cut short the current mission. The decision to ground the program may mean the shuttle Atlantis will not make its scheduled flight in September. The Wall Street Journal/Associated Press (7/28), The New York Times (7/28), The Washington Post (7/28)

---

2005年7月29日 1:42 July 28, 2005 - AIA dailyLead

**議員は F-35, F/A-22 戦闘機プログラムを守るため働く**

**Lawmakers work to protect fighter jet programs**

Lawmakers are working to fend off efforts to scale back production on the F-35 Joint Strike Fighter and F/A-22 Raptor. Cuts to the fighter jet programs are among the options under discussion at the

Department of Defense, according to media reports. Lockheed Martin is the prime contractor on both programs. Fort Worth Star-Telegram (Texas) (7/28)

---



2005年7月29日 1:42 July 28, 2005 - AIA dailyLead

### ディスカバリーはISSにドッキングする

#### Discovery docks at International Space Station

Discovery successfully docked at the International Space Station Thursday morning. Discovery is the first NASA shuttle to arrive at the station since Endeavour docked there in 2002. The astronauts

will spend eight days at the station and will perform three spacewalks outside the station. Space.com (7/28)

2005年7月28日 2:10 July 27, 2005 - AIA dailyLead

### NASA マネージャはディスカバリーの落ちた破片を調べ、損傷の手がかりを探す

#### NASA managers study Discovery debris, look for signs of damage

NASA managers are studying images of debris flying from Discovery as the shuttle lifted off yesterday into space. A 1 1/2-inch-wide piece of tile tore from the belly of the shuttle, and another sizable piece of debris -- perhaps a chunk of insulation -- appeared to fall off of the external fuel tank. The tile protects the shuttle from heat when it returns to Earth, but pieces have been lost before and shuttles have returned safely. NASA officials said they

will take several days to determine if any damage occurred during the launch. The Washington Post (free registration) (7/26), The Boston Globe (7/27), The New York Times (7/27)

Video footage of Discovery shows falling debris: A frame-by-frame account shows debris falling from Discovery during its launch yesterday. WKMG-TV (Orlando, Fla.) (7/27)

### 宇宙飛行士はカメラで目視検査を開始

**Astronauts start inspections:** Discovery's seven astronauts have started inspecting the shuttle for any damage that may have occurred during liftoff. The search is expected to take seven hours, and it uses

sensors attached to an extension of Discovery's robotic arm. The astronauts will also test tools they will use during spacewalks. The Washington Post (7/27), Florida Today (Melbourne) (7/27)

### 意見:

**Opinion:** Tests remain for Discovery, NASA: After its successful liftoff, NASA's Discovery faces another important test: a safe return to Earth, writes The New York Times' John Noble Wilford. Wilford

notes the success of the mission will depend on where it leads NASA over the next decade. The New York Times (7/27)

2005年7月28日 2:10 July 27, 2005 - AIA dailyLead

### 火星探査機は8月に打上げ設定; 気象を追跡することも任務に含む

#### Mars probe set for August launch; tasks include tracking weather

The launch of NASA's next Mars probe is set for the morning of Aug. 10. The Mars Reconnaissance Orbiter, which weighs nearly 5,000 pounds, will be the largest orbiter NASA has aimed at Mars in the

last three decades. The MRO will carry six instruments to track the weather on Mars and measure the planet's composition. Space.com (7/27)

2005年7月27日 1:37 July 26, 2005 - AIA dailyLead -

### ディスカバリーが打上げられ、宇宙に戻る

#### Shuttle returns to space as Discovery launches

Discovery blasted into space at 10:39 a.m. today. The space shuttle launch is NASA's first since the Columbia disaster in February 2003. "Our long wait may be over. So on behalf of the many millions of people who believe so deeply in what we do, good luck, Godspeed

and have a little fun up there," Launch Director Mike Leinbach told the astronauts right before liftoff. USA TODAY (7/26), MSNBC (7/26), The Globe and Mail (Toronto) (7/26)

Beyond 3, 2, 1 ...: NASA's successful launch of the Space Shuttle Discovery this morning provided the culminating moment for the astronauts who have trained for years with anticipation of the 8

1/2-minute ride up through the atmosphere. Former shuttle riders reflect on their emotional rollercoaster preceding and during the experience. Florida Today (Melbourne) (7/26)

---

2005年7月27日 1:37 July 26, 2005 - AIA dailyLead

アナリスト: ロッキード F-16 は 2010 年以降まで生産される可能性あり

#### **Analysts: Lockheed F-16 production could go past 2010**

Aerospace analysts say production of Lockheed Martin's F-16 could extend beyond 2010. Some nations may decide to purchase the F-16 if the F-35 joint strike fighter encounters additional delays or becomes more expensive, the analysts say. Lockheed officials say

they do not expect a large increase in orders. A spokesman said the company expects to sell up to 200 additional planes, which would keep the production line up until 2010. Fort Worth Star-Telegram (Texas) (7/26)

---

2005年7月27日 1:37 July 26, 2005 - AIA dailyLead

ボーイングは Connexion をテストするのにブロガーを招待

#### **Boeing invites bloggers to test Connexion**

Boeing last week invited some influential bloggers for a private in-flight demonstration of its Connexion in-flight Internet technology. A Boeing spokesman said the company is working with Internet

publishers to learn how Connexion can fit into the news cycle. One writer called the technology "flawless." The Herald (Everett, Wash.) (7/25)

---

2005年7月27日 1:37 July 26, 2005 - AIA dailyLead

ロラル会長シュワルツ: 衛星部門は企業の合併にも生残る

#### **Loral chairman: Satellite unit will survive consolidation**

The chairman of Loral Space & Communications expects the company's satellite unit to survive industry consolidation. Loral has "immensely" improved the unit's position in the marketplace, said

Bernard Schwartz. Schwartz also expects the company to leave bankruptcy protection within two months. The Wall Street Journal (7/25)

---

2005年7月27日 1:37 July 26, 2005 - AIA dailyLead

AIA は下院が NASA の計画に予算支出を認めたことに歓迎を表す

#### **AIA hails House funding for NASA programs**

The House of Representatives recent action fully funding the nation's Vision for Space Exploration is a huge boost for the future of space

and aeronautics programs, AIA president and CEO John Douglass said.

---

2005年7月26日 0:36 July 25, 2005- AIA dailyLead -

NASA: ディスカバリーは火曜朝の打上げは大丈夫

#### **NASA: Discovery is safe for Tuesday morning launch**

NASA officials said Discovery is safe to fly, even if the fuel sensor glitch that delayed the original July 13 launch persists. "It's not a safety of flight issue," said NASA Administrator Michael Griffin.

The shuttle is set to launch Tuesday morning. After 11 days of testing, engineers have not determined why the sensor gave an incorrect reading. Florida Today (Melbourne) (7/25)

---

2005年7月26日 0:36 July 25, 2005- AIA dailyLead -

米軍はロボットへの依存で死傷者を減らすことを期待

## Military hopes to rely on robots, cut casualties

The military hopes unmanned aerial vehicles and unmanned ground vehicles will reduce casualties by the second half of this century. Scientists at Alabama's Redstone Arsenal are developing robots that will carry machine guns, missiles and sensors. Through its Future

Combat System program, the U.S. Army is learning how to link its weapons together and share information through computer networks. The Huntsville Times (Ala.) (7/24)

2005年7月26日 0:36 July 25, 2005- AIA dailyLead

## NASAの火星オービタは8月10日に水ミッションで打上げる予定

### NASA's Mars orbiter to launch Aug. 10 on water mission

NASA's Mars Reconnaissance Orbiter is set to launch Aug. 10 from Cape Canaveral, Fla. The \$720 million mission will help track the history of water on Mars. The spacecraft, built by Lockheed Martin,

is the largest NASA has sent to Mars in 30 years and will launch on an Atlas V rocket. Pasadena Star-News (Calif.) (7/24)

2005年7月29日 19:01 WIRED NEWS (2005/07/29)

## 『ディスカバリ』、宇宙ステーションとのドッキングに成功

<http://hotwired.goo.ne.jp/news/20050729302.html>

スペースシャトル『ディスカバリ』が『国際宇宙ステーション』(ISS)とのドッキングに成功した。ドッキング前に前代未聞の宙返りを行ない、

シャトル底面の耐熱タイルの写真も撮影された。タイル損傷がどの程度深刻なのか、写真を元に現在詳細分析が行なわれている。

2005年7月29日 19:01 WIRED NEWS (2005/07/29)

## 20年後の移住を目指す『火星入植プロジェクト』進行中

<http://hotwired.goo.ne.jp/news/20050729301.html>

火星への移住計画が進行中。マサチューセッツ工科大学で発足し、現在『火星財団』が率いる『火星入植プロジェクト』は、火星における一時的な滞在ではなく、永住を前提にしたプロジェクト。すでに火

星上の入植候補地も絞られており、施設建設に必要な鋼鉄やアルミといった資材は現地で製造するという。20年後移住を目指す。

2005年7月28日 19:00 WIRED NEWS (2005/07/28)

## 『ディスカバリ』打上げ時に耐熱タイルの一部が破損

<http://hotwired.goo.ne.jp/news/20050728302.html>

スペースシャトル『ディスカバリ』打上げの際、耐熱タイルの一部が剥がれ落ちる様子がカメラに捉えられたことが問題になっている。ケネディ、ジョンソン、マーシャルそれぞれの宇宙センタにいるアナリ

ストたちおよそ100人が、シャトルの映像や写真を細かく調査し、重大損傷を受けているかどうかを判断しようとしている。

2005年7月28日 19:00 WIRED NEWS (2005/07/28)

## シャトル打上げウェブ放送視聴者、43万人で新記録

<http://hotwired.goo.ne.jp/news/20050728303.html>

NASAは、スペースシャトル打上げを中継したNASAサイトのウェブ放送が、ピーク時で同時ストリーミング配信43万3000件を記録した

と発表。NASAウェブ放送では新記録。

2005年7月27日 18:40 WIRED NEWS (2005/07/27)

## 『ディスカバリ』、再び宇宙へ

<http://hotwired.goo.ne.jp/news/20050727303.html>

スペースシャトル『ディスカバリ』がようやく打上げられた。『コロンビア』の悲劇をふまえ、断熱材や機体についた氷が脱落した形跡がないかどうかを確認するため、2機の追跡機と100台を超えるカメラ

が可能な限りの角度からシャトル上昇を撮影した。乗組員たちはいざという時のために修理キットも持込んでいる。

2005年7月25日 18:21 WIRED NEWS (2005/07/25)

### 『ハリー・ポッター』最新巻、発売数時間で海賊版が出現(下)

<http://hotwired.goo.ne.jp/news/20050725207.html>

『ハリー・ポッター』シリーズ最新巻発売後、わずか数時間で違法デジタルコピーが出現しネット上で配信された。読者がデジタルコピーを自力で作成した例はこれまでにもあるが、その原因は電子書籍市

場の現状が、複数の互換性のないファイル形式入乱れ、著名作家の作品が不足するなど、混乱をきわめているためだという声もある。

2005年7月29日 15:20 時事通信社「世界週報」最新号(8月9日号) [目次抜粋]

今週の軍事情報／米国防総省「民営化」を阻む保安審査の障害 (江畑謙介)

宇宙よもやま話／X線天文衛星「すざく」発進！ (的川泰宣)

Books／「米軍再編」 江畑謙介 著

Aerospace Daily & Defense Report Aug 1, 2005

### ロッキードマーチンは SBIRS-High のコスト上昇を引締める

**Lockheed Martin braces for cost growth for SBIRS-High SBIRS INFLATION:** Lockheed Martin Corp., the prime contractor for the

U.S. Air Force's missile-detecting Space Based Infrared System-High (SBIRS-High), is bracing for the possibility that the Defense ...

### 国防省は QDR デシジョンメーカーが JSF に大なたを振るうことを考慮していることを否定

**DOD denies QDR decision-makers considering deep cuts to JSF JSF CUTS?** Pentagon spokesman Larry Di Rita denies recent

reports that decision-makers for the Quadrennial Defense Review (QDR) are considering deep cuts in the F-35 Joint Strike ...

### 国防省はイスラエルとの中国への技術輸出論争をまもなく解決することを期待

**DOD expects to resolve technology dispute with Israel soon ISRAEL DISPUTE:** The U.S. Defense Department remains

optimistic that a dispute over Israel's defense trade with China will be settled soon, even though a quick resolution was ...

### NASA Hale 氏はシャトルについて 'grounded(飛行中止)' は不適切と抵抗

#### Hale resists the term 'grounded' to describe shuttle

ALWAYS 'GROUNDED': Space Shuttle Deputy Program Manager Wayne Hale resists the media's widespread use of the term

"grounded" to describe NASA's decision not to fly the orbiter ...

### 下院の NASA 法案は保険の補償に拡張される

**House's NASA bill extends insurance indemnification COVERED:** The House's NASA authorization bill, H.R. 3070, would extend NASA's ability to indemnify or insure developers of

experimental aerospace vehicles operated by civilian developers from damage ...

### 軌道上での査察からはディスカバリは形状面では良好

**On-orbit inspections show Discovery in good shape** On-orbit inspections of shuttle Discovery have shown no serious damage that

would prevent the orbiter from safely re-entering Earth's atmosphere, according to NASA. ...

インドハ GSLV 冷却段の地上試験準備完了

### India readies ground test of GSLV cryogenic stage

NEW DELHI - The Indian Space Research Organisation plans to

hold the first ground test of its indigenously developed cryogenic stage for the Geosynchronous Satellite Launch Vehicle ...

2005年7月29日 4:08 Space Systems Forecast

シャトル再び飛行中止に

### Shuttle Fleet Grounded Again

NEWTOWN, Conn. - Future space shuttle flights were grounded again July 27 by the same launch debris problem that doomed shuttle

Columbia and its seven astronauts - a flaw NASA claimed was fixed after spending more than \$1.5 ...

宇宙旅行者、ソユーズ TMA-7 の乗員としてコンファーム

### Space Tourist Confirmed for Soyuz TMA-7 Crew

STAR CITY, Russia - American technology entrepreneur Gregory Olsen, Ph.D., has been confirmed as a passenger on the Soyuz TMA-7

which is currently planned for launch to the International Space Station (ISS) on October 1 from the ...

シーローンチ社複数の打上げ契約獲得 - 最初の陸上打上げミッションを含む

### Sea Launch Wins Multiple Launch Award - Includes First Land Launch Mission

LONG BEACH - PanAmSat will use the Sea Launch system for the launch of two new spacecraft in 2006 and 2007. Sea Launch and

PanAmSat have also signed an agreement providing for the first mission on the new Land Launch offering in ...

GOES-N 衛星は打上げ準備完了

### GOES-N Satellite Ready for Launch

GODDARD SPACE FLIGHT CENTER - The Geostationary Operational Environmental Satellite-N is ready to launch, according to

NASA. The GOES-N launch window is from 6:23 to 7:01 p.m. EDT, July 29. Liftoff is from Space Launch Complex ...

ATK 社は KEI 運動エネルギー迎撃機の第一段の監視作業を果たす

### ATK to Perform Stage 1 Motor Work on Kinetic Energy Interceptors

MAGNA, Utah - The Northrop Grumman and Raytheon team for the Kinetic Energy Interceptor (KEI) program has selected Alliant

Techsystem's Utah manufacturing site to perform the solid-propellant manufacturing process for the KEI ...

2005年7月27日 5:15 Space Systems Forecast

打上げ! NASA はシャトルディスカバリの打上げに成功

### Liftoff! NASA Successfully Launches Space Shuttle Discovery

CAPE CANAVERAL - On a cold February morning in 2003 the Space Shuttle Columbia, returning home after a successful mission,

violently disintegrated over the south western United States. Immediately following the accident it was ...

下院は圧倒する勢いで NASA の法案を通す

### House Overwhelmingly Passes NASA Authorization Bill

WASHINGTON - By an overwhelming margin, the U.S. House of Representatives passed legislation to reauthorize the National

Aeronautics and Space Administration (NASA) that was sponsored by Space and Aeronautics Subcommittee ...

ブラジルは\$255M を宇宙打上げセンタに投資する計画

### Brazil to Invest \$255 Million in Space Launch Center

BRASILIA, Brazil - The Brazilian Space Agency is planning to invest 600 million reais (\$255 million) in expanding its space launch center at Alcântara on Brazil's northeast coast in the state of Maranhão. The main objective is ...

米国破産宣告法廷はロラルの再組織化を確認、ロラル、破産に終止符

### U.S. Bankruptcy Court Confirms Loral's Reorganization

NEW YORK - The U.S. Bankruptcy Court for the Southern District of New York has confirmed Loral's Plan of Reorganization, paving the way for the company to conclude its Chapter 11 reorganization. Loral currently expects that, ...

ロシアは\$100M の月旅行を検討

### Russia Considers \$100 Million Space Tourism Flight to Moon

MOSCOW - The Russian space company Energia has submitted a proposal to the Federal Space Agency Roskosmos for a charter flight to the moon, the Russian Information Agency Novosti is reporting. Spacecraft have already been ...

NASA はスウェーデンのサーブ・エリクソン社にサウンディング・ロケットの誘導システムのアップグレードを発注

### NASA Orders Upgrade of Sounding Rocket Guidance System from Saab Ericsson Space

STOCKHOLM - NASA and its launch services provider Northrop Grumman, have awarded Saab Ericsson Space a contract to upgrade its S19 family of Guidance, Navigation and Control systems. One major task of these guidance systems ...

---

2005 年 8 月 2 日 1:28 August 1, 2005 - AIA dailyLead

#### SmartQuote

「伝え聞いた奇跡は、数多くあるが、自己犠牲(献身)というのは、ほんとの奇跡だ」

「奇跡といわれるものの源には「自己犠牲」という本物の奇跡がある」(三輪, ex-SJAC)

**"Self-sacrifice is the real miracle out of which all the reported miracles grew."**

--Ralph Waldo Emerson, philosopher, writer

---

2005 年 7 月 30 日 0:48 July 29, 2005 - AIA dailyLead

「新大陸など発見するということは、必ず、長期間、海岸線を見ることはないと確信したことでもある」

「新大陸を見つけるということは永い間見慣れた海岸を見納めることだ」(三輪, ex-SJAC)

**"One doesn't discover new lands without consenting to lose sight of the shore for a very long time."**

--Andre Gide, French author

---

2005 年 7 月 29 日 1:42 July 28, 2005 - AIA dailyLead

「あなたは人生で過ちを犯すでしょう。過ちを犯したあとで、それがあなたが為す意味のあることなのです」

「人生はミスの連続だ。ミスの後に、またドデカイのをしでかす」(三輪, ex-SJAC)

**"You're going to make mistakes in life. It's what you do after the mistakes that counts."**

--Brandi Chastain, soccer star

---

2005 年 7 月 28 日 2:10 July 27, 2005 - AIA dailyLead

「孤独ほど、いっしょにいるのが心地よい友はない」

「独居ほど親しい仲間はありません」(三輪, ex-SJAC)

"I never found the companion that was so companionable as solitude."

--Henry David Thoreau, author, pacifist, tax resister and philosopher

ソロー: 税不払い者? というタイトルがありうるのですね。私もなりたや resister に。(三輪, ex-SJAC)

-----  
2005年7月27日 1:37 July 26, 2005 - AIA dailyLead

「仕事は、99%が失敗、1%が成功」

「成功とは、仕事の99%をしめる失敗から生じた1%でしかない」(三輪, ex-SJAC)

"Success represents the 1% of your work that results from the 99% that is called failure."

--Soichiro Honda, founder of automaker Honda

エジソン? の言った、「成功は99%の努力(汗 perspiration)と1%のインスピレーション(inspiration)」とも一派通じるところがある。

-----  
2005年7月26日 0:36 July 25, 2005- AIA dailyLead

「新しい意見が、常に疑惑の目で見られ、たいてい抵抗を受けるのは、常識化してないというだけの理由からである」

「新しい意見が常に疑われ反対されるのは、単に今まで無かったというだけの理由からである」(三輪, ex-SJAC)

"New opinions are always suspected, and usually opposed, without any other reason but because they are not already common."

--John Locke, philosopher

-----  
2005年7月23日 1:15 July 22, 2005 - AIA dailyLead 三輪, ex-SJAC の訳で再掲

「破産同然のこの世で唯一信頼できる通貨は、冷静で居られなくなったあなたが誰かと分かち合えるもの」(三輪, ex-SJAC)

"The only true currency in this bankrupt world ... is what you share with someone else when you're uncool."

--Philip Seymour Hoffman as Lester Bangs in "Almost Famous"

-----  
[国際関係・一般]

-----  
ジンバブエ大統領胡錦濤主席と会談へ 経済支援中国頼み 進む親中政策 外貨枯渇 資源見返りに投資 狙う

産経新聞 05年07月26日 朝刊 7面 7段 写図 1613

-----  
防衛庁方針 「北朝鮮」偵察に無人機導入 MDの「探知」補完へ

東京新聞 05年07月26日 朝刊 1面 4段 図 1695

無人偵察機 導入の必要性国民に説明を

東京新聞 05年07月26日 朝刊 3面 2段 1715

-----  
フランス政府 バイオやナノテク育成、手本は日本 産官学連携 雇用創出に活用

日経産業新聞(日経テレコン21) 05年07月26日 朝刊 2面 5段表 1977

仏オペティス 日本に技術支援拠点 アジア太平洋展開を強化

化学工業日報 05年07月26日 朝刊 9面 3段 0411

-----  
社説=ミサイル防衛 日米共同で対処する態勢を作れ

**主張＝ミサイル防衛 集団的自衛権の決着急げ**

産経新聞 05年07月25日 朝刊 2面 3段 1850

**東論西談＝中国の人民元改革 したたかな胡錦濤外交**

毎日新聞 05年07月24日 朝刊 6面 4段 1435

**[宇宙・航空・科学]**

**シャトルとステーション ドッキング成功**

朝日新聞 05年07月29日 朝刊 1面 3段 写 1068

**スペースシャトル「ディスカバリ」 ドッキング成功**

読売新聞 05年07月29日 朝刊 1面 3段 写 1168

**クローズアップ2005＝スペースシャトル損傷問題 自力帰還に支障も 野口聡一さんが補修試験**

毎日新聞 05年07月29日 朝刊 3面 7段 写 1288

**安全守る主人公 スペースシャトル野口さん船外活動 3回、延べ19時間の宇宙遊泳**

毎日新聞 05年07月29日 朝刊 21面 5段 写図表 1346

**宇宙ステーション シャトル、連結成功 機体撮影し損傷調査**

東京新聞 05年07月29日 朝刊 1面 4段 写図 1724

**スペースシャトル危機一髪 打上げ3分前 飛行禁止空域民間機が侵入**

朝日新聞 05年07月29日 朝刊 7面 3段 1094

**NASA シャトル計画部長が発言「我々は間違っていた」**

朝日新聞 05年07月29日 朝刊 2面 4段 1071

**スペースシャトル 国際宇宙ステーションとドッキング 断熱材剥落 新たな打上げ凍結**

産経新聞 05年07月29日 朝刊 1面 4段 写 1609

**スクャナー＝スペースシャトル打上げ凍結 NASA信用失墜 断熱材落下大惨事にも**

読売新聞 05年07月29日 朝刊 3面 4段 写図 1182

**シャトル断熱材剥落 原因究明が急務 ISS、大幅見直し**

産経新聞 05年07月29日 朝刊 3面 4段 写図 1623

**スペースシャトル揺らぐ安全性 断熱材剥離、打上げ凍結 70年代の技術に限界**

日本経済新聞 05年07月29日 朝刊 3面 4段 写図 1408

**NASA シャトル打上げ凍結**

日刊工業新聞 05年07月29日 朝刊 37面 2段 0191

**シャトル打上げ凍結 長引けば日本に打撃も 実験棟の計画焦点に**

日本経済新聞 05年07月29日 朝刊 15面 3段 1505

**米シャトル 断熱材脱落 原因解明まで凍結 日本の宇宙開発に影響も**

フジサンケイビジネスアイ 05年07月29日 朝刊 27面 4段 写 1943

**シャトル便り(2)＝「孫の手」アームで損傷検査**

日経産業新聞(日経テレコン21) 05年07月29日 朝刊 7面 2段写 2229

**社説＝シャトル宇宙へ 安全確かめ、無事帰還を**

西日本新聞 05年07月28日 朝刊 6面 3段 2151

**霧灯＝スペースシャトル**



日刊自動車新聞 05年07月29日 朝刊 1面 1段 0436

**社説=シャトル再開 期待と不安の旅立ち**

朝日新聞 05年07月28日 朝刊 3面 3段 0961

**社説=シャトル再開 無事帰還を祈りつつ考える**

読売新聞 05年07月28日 朝刊 3面 3段 1054

**「打上げ再開」と日本 「スペースシャトル後」検討の時期**

読売新聞 05年07月28日 朝刊 11面 4段 写 1094

**スペースシャトル「ディスカバリ」損傷点検 備えあれば船外活動 野口聡一さん着々**

読売新聞 05年07月28日 朝刊 34面 4段 写図 1119

**余録=スペースシャトル**

毎日新聞 05年07月28日 朝刊 1面 1段 1139

**社説=ディスカバリ シャトル後を考える機会に**

毎日新聞 05年07月28日 朝刊 5面 4段 1157

**米航空宇宙局 シャトル損傷「さらに調査」**

毎日新聞 05年07月28日 朝刊 28面 1段 1225

**社説=任務を果たし無事帰還を**

日本経済新聞 05年07月28日 朝刊 2面 3段 1244

**時時刻刻=スペースシャトル作業開始 安全飛行これから本番 タイル脱落、訓練生きる**

朝日新聞 05年07月28日 朝刊 2面 6段 写表 0951

**スペースシャトル 機体の損傷調査 帰還時の危険度を判断**

日本経済新聞 05年07月28日 朝刊 38面 3段 写 1418

**産経抄=ディスカバリ**

産経新聞 05年07月28日 朝刊 1面 1段 1438

**主張=野口聡一さん宇宙へ 主役の活躍に声援を送る**

産経新聞 05年07月28日 朝刊 2面 3段 1442

**NASA シャトル打上げ時 耐熱タイル一部損傷 帰還時の危険度分析へ**

産経新聞 05年07月28日 朝刊 29面 5段 写 1521

**社説=スペースシャトル再開 打上げは成功したが**

東京新聞 05年07月28日 朝刊 5面 3段 1567

**スペースシャトル ロボットアームで機体損傷状況点検**

東京新聞 05年07月28日 朝刊 26面 2段 写 1618

**視点=「ディスカバリ」の打上げ成功 機体に損傷の懸念も 日本の宇宙開発に意義 無事な帰還を期待**

日刊工業新聞 05年07月28日 朝刊 3面 3段 写 0019

**シャトル便り(1)=野口聡一さん、燃料タンク撮影**

日経産業新聞(日経テレコン21) 05年07月28日 朝刊 9面 2段写 2040

**社説=シャトル再開 無事帰還を祈っている**

北海道新聞 05年07月27日 朝刊 2面 3段 1766

**スペースシャトル打上げ成功 野口聡一さん船外活動へ 事故から2年半修理技術検証**

読売新聞 05年07月27日 朝刊 1面 8段 写 1016

**スペースシャトル打上げ成功 「危険への挑戦に価値」 野口聡一さん重大任務**

読売新聞 05年07月27日 朝刊 2面 5段 表 1022

**スペースシャトル打上げ成功 野口聡一さん乗せ 2年半ぶり**

毎日新聞 05年07月27日 朝刊 1面 5段 写表 1121

**スペースシャトル打上げ成功 野口聡一さん搭乗 米国、2年半ぶり再開**

日本経済新聞 05年07月27日 朝刊 1面 4段 写 1224

**スペースシャトル打上げ 野口聡一さんら搭乗 2年半ぶり飛行**

朝日新聞 05年07月27日 朝刊 1面 5段 写 0921

**スペースシャトル さらなる安全へ重責 点検・補修試験に注目**

朝日新聞 05年07月27日 朝刊 3面 4段 0928

**スペースシャトル 米国、宇宙開発威信かけ 帰還まで背水の陣**

日本経済新聞 05年07月27日 朝刊 3面 3段 表 1244

**野口聡一さん宇宙へ 9年待った夢かなった ステーションで船外活動へ**

朝日新聞 05年07月27日 朝刊 34面 5段 写 1002

---

**加森観光、米スミソニアン博物館と提携 展示物を借り受け 恐竜の骨や宇宙服など**

日経産業新聞(日経テレコン21) 05年07月29日 朝刊 23面 3段 2313

---

**無線で広がる宇宙への夢 来月、北海道内初 札幌市の子どもたち14人 国際ステーションと交信**

北海道新聞 05年07月28日 朝刊 1面 9段 写 1952

---

**チャイム＝「宇宙の歩き方」出版 国際宇宙ステーション滞在は22億円**

産経新聞 05年07月28日 朝刊 31面 1段 1543

---

**NASA探査機 微生物付着で論議 地球生命体火星を侵略!?**

東京新聞 05年07月28日 朝刊 24面 5段 写 1614

---

**宇宙航空研究開発機構 光通信実験衛星 来月24日打上げ**

日刊工業新聞 05年07月28日 朝刊 35面 1段 0206

---

**日清食品 野口聡一さんと一緒に“搭乗” 宇宙食ラーメン公開**

日刊工業新聞 05年07月28日 朝刊 1面 2段 写 0004

**検証アイ＝宇宙食ラーメン 70度のお湯で戻しは5分間 無重力でも麺はブロック状**

フジサンケイビジネスアイ 05年07月28日 朝刊 3面 4段 写図 1648

**四季＝宇宙食**

日本農業新聞 05年07月28日 朝刊 1面 1段 0862

---

**ケンウッド・コア システム開発 「ひまわり6号」の雲画像デジタルで受信**

日経産業新聞(日経テレコン21) 05年07月28日 朝刊 5面 2段 写 2016

---

**シャトル打上げ 「まずはひと安心」 関係者ら「無事に帰って」**

日本経済新聞 05年07月27日 朝刊 38面 4段 写表 1396

**ISS建設促進へ一歩 シャトル打上げ成功 野口さん初搭乗**

産経新聞 05年07月27日 朝刊 1面 6段 写 1412

**シャトル打上げ成功 米国、威信を回復 月へ火星へ次の宇宙開発**

産経新聞 05年07月27日 朝刊 3面 5段 写 1422

野口聡一さん「ちょっと宇宙へ」 追い続けた少年の夢

産経新聞 05年07月27日 朝刊 28面 6段 写 1510

シャトル打上げ成功 軌道到達 野口聡一さん宇宙に 日程優先、安全に不安残す

東京新聞 05年07月27日 朝刊 1面 5段 写 1521

シャトル打上げ成功 野口聡一さん、再三延期乗り越えた 後に続くみんなの光に おおーっ・・・拍手

東京新聞 05年07月27日 朝刊 27面 6段 写 1607

ペンシルロケットも宇宙旅行 50年前の第1号 故糸川教授提案

読売新聞 05年07月27日 朝刊 34面 4段 写 1112

不惑フワリ宇宙 夢実現笑顔で旅立ち

読売新聞 05年07月27日 朝刊 35面 6段 写 1117

ディープ・インパクト 衝撃弾が命中したすい星の表面 氷塊ではなかった粉状の細かな物質

毎日新聞 05年07月27日 朝刊 17面 6段 写 1185

112億円で月周遊の旅 ロシア企業が承認申請

中日新聞 05年07月27日 朝刊 10面 2段 1881

NASA スペースシャトルきょう打上げ 「安全性に問題ない」

朝日新聞 05年07月26日 朝刊 3面 3段 1087

スペースシャトル 打上げへ順調 「悪天候で中止」確率40%

毎日新聞 05年07月26日 朝刊 28面 2段 1358

NASA シャトル、今夜打上げ

日本経済新聞 05年07月26日 朝刊 38面 3段 1556

NASA スペースシャトル 月内固執のワケ・・・ 来月は困難、ISS完成に影響

産経新聞 05年07月26日 朝刊 3面 5段 1591

NASA スペースシャトル センサ3つ正常なら決行 内規緩和、打ち上げへ

産経新聞 05年07月26日 朝刊 3面 4段 1590

スペースシャトル センサ問題再発でも きょう打上げ

日刊工業新聞 05年07月26日 朝刊 35面 2段 0206

NASA シャトル打上げ秒読み開始 センサ「修復終了」

産経新聞 05年07月25日 朝刊 29面 2段 1915

NASA、内規の緩和を検討 米国シャトルあす打上げ予定 センサ異常でも

朝日新聞 05年07月25日 朝刊 3面 3段 1214

米航空宇宙局 シャトル秒読み 異常原因は不明

読売新聞 05年07月24日 朝刊 34面 1段 1330

米航空宇宙局 ディスカバリ秒読み

日本経済新聞 05年07月24日 朝刊 34面 1段 1641

米航空宇宙局 「ディスカバリ」の秒読み開始

毎日新聞 05年07月24日 朝刊 27面 1段 1469

「シャトル」あす打上げ 「安全」より「日程」 センサ不具合 原因分からず

毎日新聞 05年07月25日 朝刊 3面 4段 図 1484

米シャトル 発射秒読み開始 不具合の究明も並行

朝日新聞 05年07月24日 朝刊 3面 3段 1150

ジョージ・ワシントン大 所長 シャトル打上げ延期 「一時的、重大でない」

日本経済新聞 05年07月25日 朝刊 23面 2段 写 1735

今さら聞けない=彗星 太陽系の誕生知る雪だるま

朝日新聞 05年07月24日 朝刊 204面 3段 図 1200

NEWSな数字=157億ドル 米国の宇宙開発関連予算 ブッシュ政権下で拡大続く

日本経済新聞 05年07月24日 朝刊 27面 4段 図 1632

米下院可決 有人月着陸など財源優先 宇宙ステーションは縮小

読売新聞 05年07月24日 朝刊 2面 3段 1267

宇宙航空研究開発機構 陸域観測衛星打上げ延期

日本経済新聞 05年07月25日 朝刊 23面 1段 1734

宇宙航空研究開発機構 ALOS打上げ11月以降

日刊工業新聞 05年07月25日 朝刊 32面 1段 0138

ホンダ ジェット機初公開へ 28日 米国でデモ飛行

朝日新聞 05年07月25日 朝刊 5面 2段 写 1228

[宇宙利用・宇宙からの観測・宇宙環境利用・宇宙実験]

IAEA 年末には大規模運用へ 衛星で査察データ転送

原子力産業新聞 05年07月28日 朝刊 3面 2段 0498

メディカルサテライト八重洲クリニック 大容量で画像配信 遠隔診断、当日すぐ結果

日経産業新聞(日経テレコン21) 05年07月27日 朝刊 10面 3段 2028

モバイル放送 ロケット打上げ情報 船舶の安全確保へデータ放送で配信

電波新聞 05年07月25日 朝刊 17面 2段 0235

[防災・環境・資源・エネルギー]

千葉県がシステム開発 東京湾の漁場予測

日刊工業新聞 05年07月29日 朝刊 34面 3段 0167

JR東海が安全策前倒し 脱線事故を機に

中日新聞 05年07月28日 朝刊 28面 1段 2089

国土交通省 水資源白書 100年後の河川流量、不安定に 気候変動シミュレーション結果

化学工業日報 05年07月28日 朝刊 12面 4段 0420

---

核燃料サイクル開発機構が解明 雷に伴う放射線発生 宇宙線ミュオンが関与 雷の制御技術に応用

日刊工業新聞 05年07月27日 朝刊 37面 5段 図 0182

---

海洋研究開発機構地球シミュレーションセンター 全球海洋データホームページで公開

日刊工業新聞 05年07月27日 朝刊 37面 1段 0191

---

日航機事故20年 御巢鷹よ伝えて(1)＝死の淵の219字生きる糧に

毎日新聞 05年07月25日 朝刊 1面 7段 写 1470

---

地球環境特集 電気・電子機器業界 環境配慮型製品相次ぎ投入

日刊工業新聞 05年07月25日 朝刊 207面 7段 写 0155

---

進む地球温暖化 北大でシンポジウム 深刻な現状に警鐘 感染症の拡大を懸念 市民の取り組み有効

北海道新聞 05年07月23日 朝刊 16面 4段 写 0951

---

海洋研究開発機構など地球シミュレータ活用 高解像度モデルで予測 黒潮の流れ今世紀後半に30%加速

化学工業日報 05年07月25日 朝刊 12面 4段 0348

---

国交省 都市浸水対策で最終提言 「選択と集中」重点地区に集中投資

建設通信新聞 05年07月25日 朝刊 12面 1段 0566

---

## [技術・産業]

---

東京大学医科学研究所 再生医療に新手法 低線量放射線で組織修復

日刊工業新聞 05年07月29日 朝刊 37面 4段 0187

東大医科研 順天堂大 放射線で組織再生 マウスの骨髄活性化

日経産業新聞(日経テレコン21) 05年07月29日 朝刊 7面 3段 2227

---

日本原子力研究所と米国エネルギー省が研究協力 電子回路の放射線効果

原子力産業新聞 05年07月28日 朝刊 4面 2段 0505

---

鹿島道路 道路舗装 テクノセンターに試験装置 実荷重で耐久性評価

建設通信新聞 05年07月29日 朝刊 2面 3段 写 0558

鹿島道路 短期間で舗装体試験 耐久性評価装置を公開

日刊建設工業新聞 05年07月29日 朝刊 3面 4段 写 0630

鹿島が設計法開発 コンクリート床のひび割れ予測

日刊工業新聞 05年07月28日 朝刊 15面 3段 0123

---

進化する日本力 トップ対談 金属加工のイノベーター 金属技研の新たな挑戦

日刊工業新聞 05年07月28日 朝刊 4面 9段 写 0025

---

川崎造船と川重テクノサービス LNG船用訓練シミュレータ 川崎汽船に納入

日刊工業新聞 05年07月28日 朝刊 6面 3段 写 0044

川崎造船 川重テクノサービス LNG船訓練シミュレータ納入

化学工業日報 05年07月28日 朝刊 11面 1段 0397

川崎汽船 LNG船操船 新型シミュレータ運用 60インチ大画面、3D画像

日本海事新聞 05年07月28日 朝刊 1面 3段 写 0778

川崎造船 LNG船訓練シミュレータ開発 川崎汽船に納入

日本海事新聞 05年07月28日 朝刊 3面 3段 0787

---

海外ハイテクフラッシュ＝中国、人工太陽を開発

日経産業新聞(日経テレコン21) 05年07月28日 朝刊 9面 1段 2047

---

バイオワン ウイルス抑える医療機器 中国に合弁で販社設立

日経産業新聞(日経テレコン21) 05年07月28日 朝刊 24面 2段 2106

---

伸栄工業 1ミリメートルマグネ板 TIG法で溶接実現 最適な電流周波数検知 低コスト化

日刊工業新聞 05年07月27日 朝刊 23面 4段 0109

---

関西地区産業特集 ロボカップ05大阪 熱戦5日間 ニッポンの実力魅せた

電波新聞 05年07月27日 朝刊 27面 9段 写 0339

---

日野自動車 核融合科学研究所と連携 エネ制御技術応用 新エンジン開発に道

日刊工業新聞 05年07月26日 朝刊 4面 3段 0030

日野自動車 核融合科学研究所と産学連携 ディーゼルエンジン高性能化へ

フジサンケイビジネスアイ 05年07月26日 朝刊 6面 3段 1831

日野自動車 DE燃焼解析を研究 核融合科学研究所と共同で

日刊自動車新聞 05年07月26日 朝刊 1面 2段 0494

---

文部科学省 次世代スパコン開発に着手 最大演算速度1秒間に1京回目標“世界最速”奪還へ

電波新聞 05年07月26日 朝刊 2面 4段 0243

---

JEITA6月実績 民生用電子機器 国内出荷1.7%増 液晶TV伸び好調

日経産業新聞(日経テレコン21) 05年07月26日 朝刊 9面 3段 図 2010

電子情報技術産業協会 6月の民生用電子機器出荷 19カ月連続プラス 映像機器は24カ月ぶり減

日刊工業新聞 05年07月26日 朝刊 16面 2段 図 0096

民生用電子機器国内出荷 19カ月連続のプラス 音声機器6.4%増

電波新聞 05年07月26日 朝刊 15面 2段 図 0330

民生用電子機器出荷 6月実績 19カ月連続増加

化学工業日報 05年07月26日 朝刊 9面 1段 表 0414

データウォッチ＝6月 民生用電子機器の国内出荷 映像機器が24カ月ぶりマイナス

フジサンケイビジネスアイ 05年07月26日 朝刊 32面 3段 図 1918

6月の電子機器国内出荷 カーナビ、DVD高い伸び

**アンリツ テスタのWNS機能を強化し発売**

日刊工業新聞 05年07月25日 朝刊 7面 1段 0035

---

**テクノア 仮想縫製システムに機能追加 布地の起毛感イメージ**

日刊工業新聞 05年07月25日 朝刊 13面 3段 0044

---

**ニコン 半導体ステップ事業 収益安定化をめざす 先端装置開発と生産体制の革新 積極的に推進**

電波新聞 05年07月25日 朝刊 6面 4段 写 0209

---

**デジタルテレビ特集 関連機器会社の主力製品 八木アンテナ DXアンテナ マスプロ電工 日本アンテナ**

電波新聞 05年07月25日 朝刊 13面 6段 写 0228

---

**JAF北海道本部 ドライビング・シミュレータ シートベルト効果体験車 新機種体験会開く**

日刊自動車新聞 05年07月25日 朝刊 10面 2段 写 0449

---

**[通信・放送・IT]**

---

**最新ケータイ活術＝FOMAプラスエリア・・・山間部でも使える**

フジサンケイビジネスアイ 05年07月29日 朝刊 17面 3段 写 1918

---

**スターフライヤーが日本テレコムと提携 情報通信分野で**

西日本新聞 05年07月28日 朝刊 9面 1段 2177

---

**インデックス・住友商事など新会社 ケータイでポイント交換**

朝日新聞 05年07月28日 朝刊 11面 3段 0997

---

**総務省、放送業界と調整へ デジタル放送 「録画1回きり」緩和 使い勝手向上**

日本経済新聞 05年07月28日 朝刊 3面 5段 写図 1250

---

**フジタ 無線LAN通信システム開発 無人ダンプ遠隔操作実用化**

日刊工業新聞 05年07月28日 朝刊 15面 3段 0127

**フジタ 無人化施工建機 よりスムーズに遠隔操作 無線LAN利用**

日刊建設工業新聞 05年07月28日 朝刊 3面 4段 写図 0657

---

**電波監理審議会 新規開放周波数帯割り当て答申**

日刊工業新聞 05年07月28日 朝刊 39面 2段 0216

---

**中国 大唐移動通信設備 3G規格「TD-SCDMA」基地局を初出荷 商品化がスタート**

電波新聞 05年07月28日 朝刊 3面 3段 0242

---

日立製作所関西支社 嶋野興産共住にセキュリティーシステム 携帯電話で遠隔操作

日刊建設工業新聞 05年07月28日 朝刊 10面 3段 写 0698

---

日本科学未来館 4次元デジタル映像の放映開始

毎日新聞 05年07月27日 朝刊 17面 1段 1189

---

インターネットで地上デジタル放送を再送信 総務省が29日に正式決定へCATV、反発強める

電波新聞 05年07月26日 朝刊 9面 5段 写 0296

---

民間放送連盟 番組インターネット配信に積極的 いい番組は“コンテンツ”に

電波新聞 05年07月25日 朝刊 7面 4段 写 0216

---

北海道総合通信局 補助金交付を決定 美瑛町に携帯電話基地局

電波新聞 05年07月25日 朝刊 17面 2段 0237

---

世界バスケットボール スカパーが独占放送権

フジサンケイビジネスアイ 05年07月25日 朝刊 6面 2段 2135

---

裾野広がる電子商取引 企業間 昨年は32%増で100兆円突破

フジサンケイビジネスアイ 05年07月24日 朝刊 9面 4段 図 2088

---

## [経営・人]

---

TOBへの防衛策 株式分割は是か非か 司法判断M&Aに影響

毎日新聞 05年07月29日 朝刊 8面 5段 1319

---

iマイク=IDXテクノロジー社長 鈴木康夫さん 新分析装置「RIMMPA」成果が試されますね

フジサンケイビジネスアイ 05年07月29日 朝刊 3面 5段 写 1844

---

ギャラクシーエアラインズ就航準備の状況は？ 大河原順一社長に聞く 安全守る人材は手厚く

日経産業新聞(日経テレコン21) 05年07月29日 朝刊 23面 4段 写 2311

---

ひと2005=室蘭工大の第12代学長に就任する 松岡健一さん 地元企業と連携強化

北海道新聞 05年07月28日 朝刊 2面 2段 写 1957

---

ボーイング 4-6月期決算 売上高15%増 旅客機部門が回復

日本経済新聞 05年07月28日 朝刊 9面 3段 1287

---

EADS 2005年上半期決算 純利益倍増

日本経済新聞 05年07月28日 朝刊 9面 1段 1298

---

夢真ホールディングスのTOB攻防 金融庁、株式分割の企業防衛認めず 司法判断待たず見解



産経新聞 05年07月28日 朝刊 10面 5段 表 1497

視点=夢真ホールディングスのTOB問題法廷闘争へ 買収・防衛、制度整備を

日刊工業新聞 05年07月26日 朝刊 3面 3段 写 0021

---

金融庁が検査指摘事例を公表 金融機関、保険会社など対象 取組み促し効率化へ

フジサンケイビジネスアイ 05年07月28日 朝刊 6面 4段 1666

---

新任トップ紹介=NHK長野放送局 川上広文局長 NHK再生を実感 積極的に信頼回復

電波新聞 05年07月26日 朝刊 12面 4段 写 0312

---

TOEFL初の日本人理事 広田和子さん 魅了され恋焦がれる すべてはそこから

産経新聞 05年07月25日 朝刊 16面 5段 写 1897

---

JALエクスプレス 年齢、経験問わず採用 あなたもパイロットに

フジサンケイビジネスアイ 05年07月25日 朝刊 6面 4段 2128

---

柏木理佳のチャレンジ中国株=元切り上げはプラス効果 国内で強い企業に注目

フジサンケイビジネスアイ 05年07月25日 朝刊 10面 3段 写 2142

---

高橋治則・元イ・アイ・イーインターナショナル社長とバブル 「引き金を引いた男」逝く

日経産業新聞(日経テレコン21) 05年07月25日 朝刊 24面 4段写表 2440

---

ポケット投資マネー=30万円コース インテリジェントウェイブ 40万円コース 朝日ラバー

株式新聞 05年07月25日 朝刊 5面 3段 図 0862

---

会社とは何か=第4部 真価を見つめ直す(5) 未来と過去自ら律する(第4部おわり)

日本経済新聞 05年07月24日 朝刊 3面 4段 写 1574

---

2007年以降団塊世代続々定年 パイロット足りない!

産経新聞 05年07月24日 朝刊 4面 7段 図 1792

---

野口聡一さん打上げ地へ 「戻ってきました。頑張ります」

産経新聞 05年07月24日 朝刊 27面 4段 写 1833

---

[\[航空輸送・エアライン\]](#)

---

中国、ボーイング50機購入

日本経済新聞 05年07月29日 朝刊 7面 1段 1460

---

航空・海運 人材確保で少子化対応 大学と組み門戸を広く 日本郵船 ANA

日経産業新聞(日経テレコン21) 05年07月28日 朝刊 30面 4段写図 2139

---

米欧の航空機摩擦WTOに 過去最大の通商紛争 ボーイングとエアバス水面下で和解探る動きも

日本経済新聞 05年07月27日 朝刊 9面 5段 表 1282

---

日航機、逆噴射作動せず 整備ミスのまま運航

読売新聞 05年07月27日 朝刊 35面 3段 1119

日航機「逆推力装置」作動せず 今月24日 安全ピン抜き忘れる

産経新聞 05年07月27日 朝刊 29面 3段 1517

---

シンガポール 格安航空2社合併 交渉決裂から一転

日経産業新聞(日経テレコン21) 05年07月26日 朝刊 2面 2段 1981

---

主張＝成田空港 まだ「玄関口」とはいえぬ

産経新聞 05年07月25日 朝刊 2面 3段 1854

---

\*2005.7.20 日刊航空通信

**[宇宙]** ディスカバリ号の打上げ予定日、7月26日以降へ

**[防衛]** PAC-3 ミサイルのライセンス生産、日米で合意

17年度契約より移行 / 防衛技術・生産基盤維持

\*2005.7.15 日刊航空通信

**[宇宙]** ディスカバリ号、液体水素残量を計るセンサに異常

NASA 地上インフラも調査 / 17日以降に打上げ延期

**[宇宙]** 伸展式光学ベンチ / 太陽電池パドルは正常機能

日本飛行機、ASTRO-EII 開発初期から参画

**[宇宙]** 地球観測推進部会を開催 / 連携拠点の在り方検討

**[防衛]** 無人機の研究試作 / 次期大型機開発事業に注力

富士重工、技本向け16年度実績 / 17年度見通し

\*2005.7.12 日刊航空通信

**[宇宙]** X線天文衛星 ASTRO-EII, M-V での打上げに成功

JAXA/ISAS, 来月中旬から試験観測を始める予定

**[宇宙]** ASTRO-EII, 宇宙の守護神「すざく(朱雀)」と命名

\*2005.7.11 日刊航空通信

**[宇宙]** 各ビジョンのコスト問題を追及 / 再整理を求められる

第3回宇宙通信の在り方に関する研究会が開催

**[宇宙]** 宇宙開発委、GCOM 開発 / データの継続性をコミット

**[宇宙]** アストロ E2 やスペースシャトルなどが打上げ予定

Futron 社「Launch Report」、7月は7回の打上げ

\*2005.7.8 日刊航空通信

**[宇宙]** “断熱材や氷の落下対策が格段に向上したと評価する”

JAXA, 野口宇宙飛行士搭乗ミッションの安全性を確認

**[宇宙]** ASTRO-EII / M-V-6, 10日以降に打上げ延期

---